

祈りはいなずまの力

救いのための祈り③

ヨハネ1：4～5

I ヨハネ3：8

2月の雪の日、主日礼拝の後に交わりをし、早めに帰宅しようと3時頃教会を出ました。山の横のカーブにさしかかり減速したときでした。雪でブレーキをかけても止まらず、2回ほど回転した車は川の縁のガードレールにあと5cmの処でやっと止まりました。ガードレールの向こうは崖で、下は川でした。車が回転したとき、私たちは大声で「イエス様助けて！」と何回も叫んでいました。私たち夫婦と小学生の息子の三人は直ぐ下の川と、ガードレールと車の幅を見ながら「本当にイエス様が守って下さったね～」と、感謝の祈りを献げました。

必要なら、ものすごい力で祈りに応えて下さるイエス様のことを、私たちは忘れがちです。これは救いについても同じです。人が救われることはサタンとの戦いです。人を闇から光へ奪い返すのです。救いのために祈るとき、ご聖霊はその人の弱さや問題を祈りの中で教えて下さいます。私たちがピンポイントで、主イエス・キリストの名によってそのために祈るとき、主は稲妻のような凄い力で応えられ、その人を救いの決心、信仰に導いて下さいます。

聖書の学び

I、神のいなずまの力

1、聖書の中で、神様がいなずまの力を示されたのはどのようなときだったのでしょうか？

①サタンが地に投げ落とされたとき（詩篇18:13～14）

高慢で神に成り代わろうとしたサタンは、地に投げ落とされた。

② その様子を主イエスは弟子たちに語られた。（ルカ10:18～20）

2、十字架の上で主イエス様が「完了した」と言われ、絶命されたとき、霊の世界で、光が暗闇に勝利しました。

①十字架上で、救いを完了されたとき（ヨハネ19:30）

「完了した」(ギリシャ語=テテレストイ) → 代価は完全に支払われた

* その時代の領収書に、「支払い済み」のスタンプが押された時用いられた言葉

②十字架を間近で見えていた、弟子のヨハネはこの十字架の意味を表しています。
(Ⅰヨハネ3:8)

法廷用語

悪魔のわざを「打ち破るために」(ギリシャ語=ルオ) → ・契約を無効にする。
・法的力から解き放つ

* 神の子が来られたのは、… 法的に自由にされたことを宣言する
契約とか、法的な束縛を終わらせる。
縛られているものを解放する。

③十字架の三日後、主イエス様は復活されました。光は闇に完全に勝利しました。
(ヨハネ1:5)

・「光は闇の中に輝いている」→ 「光はずっと輝いている」今も輝き続けています。

・「闇はこれに(光)に打ち勝たなかった」

「打ち勝つ」(ギリシャ語=カタランバノ) → 理解する、捕まえる

* 十字架の勝利… 闇は光(主イエス様)を捕まえ、打ち勝とうとしたが、打ち勝つことができなかった。

Ⅱ、光が生み出した光の子

1、この光である主イエス様は、ご自分そっくりの光の子を産み出されました。私たちは光の子です。(エペソ5:8)

2、私たちは光の子として、測り知れない力を頂いているのです。
(Ⅱコリント4:6)

3、私たちはこの光を、祈りの中で輝かせることができます。
(イザヤ60:1~3)

①私たちは、起き上がらなければなりません。

②主の栄光が私たちの上に輝いています。

③暗闇に暮らしている人々に、キリストの光を輝かせよ！